

令和4年
6月定例会

令和4年度石垣市一般会計補正予算（第2号）可決

令和4年第4回（6月）定例会は、去る6月6日から6月20日まで15日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、「石垣市使用料条例の一部を改正する条例」等の条例議案7件、「令和4年度一般会計補正予算案（第2号）」等の補正予算議案4件、その他議案8件の計19件の案件が市長より提出され、議案については議案第41号石垣市川平コミュニティ施設設置及び管理条例、議案第42号石垣市使用料条例の一部を改正する条例、議案第43号石垣市手数料徴収条例の一部を改正する条例は、継続審査となり、その他は原案のとおり可決、同意、承認、及び報告されました。

なお、本会議の議決にあたり、総務財政委員会には「令和4年度一般会計予算補正予算（第2号）」等2件の議案が付託。経済民生委員会には「石垣市使用料条例の一部を改正する条例」等5件の議案を付託。建設土木委員会には「石垣市川平コミュニティ施設設置及び管理条例」等7件の議案が付託され慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものと決定されました。

議員提出議案については、本土復帰50年に際し、市民・県民の生命を守る任務遂行に対する感謝決議等の5件の意見等が提出され、それぞれ可決されました。また、委員会提出議案については、テレビ及びラジオ放送難視聴解消を求める意見書が提出され、可決されました。

6月13日から6月17日までの5日間の日程で行われた一般質問では20人の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が交わされました。

令和4年度 石垣市一般会計補正予算

可決

6月定例会では、総務財政委員会（米盛初恵委員長）に「令和4年度一般会計補正予算（第2号）」など2件の議案が付託され、慎重審査の結果、原案を可決すべきものと決定され、本会議においても委員長報告のとおり可決されました。

その主な内訳としては、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ8億9423万1千円を追加し、予算総額を9830万9千円とするものであります。歳入においては、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」2億1678万1千円、ごみ最終処分場かさ上げ工事費増額に伴う「民生安定施設の助成金」9857万円、「低所得子育て世帯生活支援特別給付金」1億7750万円などを増額しております。一方、補助金の内示により新川市営住宅建替えに係る「住宅市街地総合整備事業補助金」は1

億4824万8千円を減額しております。17款「県支出金」では、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業」に5684万9千円、一括交付金の県事業分を活用し農産物の輸送負担軽減を図る「農林水産物条件不利性解消事業「補助金」」に3800万円を計上しております。また、20款「繰入金」の財政調整基金積立金繰入金7571万3千円を繰入れております。歳出においては、「低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業」1億8304万8千円、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」の増額として5685万円などを、技術高度化施設建設推進事業1720万4千円、土木費では石垣西浄化センター管理業務費増額分に係る下水道事業会計への繰出金6651万円観光施設等のあり方管理運用手法の検討委託費などを計上し、教育費では小中学校における感染症対

策用消耗品等の購入に係る「学校保健特別対策事業」に2085万円などを計上しております。また債務負担行為の追加3件、地方債補正を行っております。その他、経済民生委員会（東内原とも子委員長）及び建設土木委員会（我喜屋隆次委員長）においてもそれぞれ所管の予算案等が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定され、本会議において委員長報告のとおり可決されました。

人権擁護委員の候補者を推薦

今定例会において、人権擁護委員候補者として次の方の推薦が承認されました。

- ・ 森永 用朗 氏
- ・ 前盛 善博 氏
- ・ 翁長 珠江 氏
- ・ 荷川取 美和子 氏

監査委員の選任

今定例会において、監査委員に次の方が承認されました。

- ・ 前原 博一 氏